

箕面市立多世代交流センター

目 標

「世代を超えたふれあい交流の場の創出」

事業内容

(1) 松寿荘事業

満 60 歳以上のかたを対象に、健康づくり、生きがいづくり、仲間づくり、自主的活動の支援を行い、社会参加及び自立生活を助長する。

(2) おひさま事業

子育て中の親子の居場所となり、子どもにとっては、遊びの経験や他の子どもたちとの交流の場、保護者にとっては育児が孤立しないよう子育てについて話す場、他の保護者との交流・つながりの場、自分に合った子育てを学び合う場となるよう子育て支援を行う。

(3) 自主事業

貸館事業 …… 多目的室などを貸し出し、あらゆる世代の活動の場を提供する。

方 針

2013 年(平成 25 年)4 月箕面市の指定管理により多世代交流センターの運営を開始したが利用者や同好会の協力を得て概ね順調に契約期限の 10 年が経過した。そして昨年(2022 年)9 月より次期指定管理について箕面市と協議を重ね引き続き指定管理を受託することとなった。しかし、現在休止しているお風呂利用を再開するかどうかという課題が残っている。入浴設備の必要性や経費削減・トラブル防止及び感染症対策の観点から市と協議を継続する必要がある。またこの 10 年間で北大阪急行の延伸や船場地区の開発により環境が大きく変化しており高齢化率も年々上昇している。新型コロナウイルス感染症が 2 類から 5 類に引き下げられることも考慮しながら文字通り「多世代交流」が実現されるよう企画運営していきたい。

- ① 2020 年(令和 2 年)3 月以降、新型コロナウイルス感染症の影響を強く受け、国や府の方針そして箕面市の行政指導等もあり、貸館や松寿荘事業、行事等が大きく制約されてきた。2023 年(令和 5 年)3 月時点では、ようやくコロナ収束の兆しも見えてつつあるが、高齢者が多数利用する施設としては、引き続きご利用者の安全と健康衛生を優先して運営していきたい。また、運営する側としては、人権を尊重し、ご利用者が安心して過ごせる場を提供していきたい。
- ② 駐車場は、日時によっては満車状態が発生し利用者には不便をかけることがある。今後も引き続き、ゆずるバス等の利用を呼びかけるなどに努め混雑緩和に取り組む。また、バイクや自転車での来館者が増加し、駐輪場からはみ出し駐輪が予想される。安全確保の観点からも、市に対しては、駐輪場の拡張を強く要望し続けていきたい。
- ③ コロナ禍で浴場は 3 年余り休止しているが、入浴関連に限らず、利用者間のトラブルや事故事

案は激減し、概ねセンターは穏やかである。市に対しては光熱費の高騰も有り経費節減という観点からも浴場を廃止し、その経費や場所等について、より効果的に介護予防を柱とした市民サービスにつながるような方策の検討を要望していきたい。

入浴を再開する場合には、利用人数や換気の徹底など可能な限りの感染対策をすすめるとともに、入浴の安全と衛生管理のために風呂専任のスタッフ配置の必要がある。

- ④ 貸館業務の推進・拡大を図りながら、同好会活動の整理・活性化をすすめる一方、同好会等の利用料金減免措置等の優遇措置見直しを市とも協議しながら進めていく。
- ⑤ コロナ禍で中断してきたが、コロナ収束後は、高齢者とおひさまルームご利用者がふれあう機会を設け、交流を深めていきたい。
- ⑥ 建物・屋上・駐車場・館内備品等の経年劣化による修理修繕箇所が増えており、将来に向けて保守メンテナンス費用の引当金積立を図っていく。
- ⑦ コロナ収束の後は、再び様々なジャンルのイベントや音楽活動の充実を図るとともに、高齢福祉室と連携し「健康運動指導」・「転倒しない体づくり」・「腰痛・膝痛予防」などを実施し、1階ロビー活動の活性化を進め、また、2階ふれあいホールに設置したグランドピアノの有効活用を図りながら、活動(特に音楽関係)の充実に取り組み、センターの一層の活性化をすすめていく。また、多世代交流の一環として学生の利用者も増えるように、利用料金の割引なども検討していきたい。
- ⑧ センターと利用者協議会と高齢福祉室の連携を深め、今後も必要に応じてセンター利用の推進と課題解決に向けた三者協議の場を設けていく。

<収支>

人件費や光熱費の高騰等に伴う施設管理費の上昇もあり、引き続き収支は厳しい状況にある。また一昨年に、近隣の箕面船場阪大前駅の周辺に複合公共施設がオープンし本格稼働も迫り、当センターの貸館事業への影響が懸念されるが、利用者増による収入増を目指し、累積赤字の解消を図りたい。また、同好会や市老連に対する利用料金の減免措置の優遇措置等を改善したい。

<光熱水費>

電気の自由化により有利な供給会社との契約や節水装置の設置により効果が上がってはいるが、気候の変動により光熱費は大きな影響を受ける。また4年度以降の電気及びガス料金の異常な高騰があり、常に節約が求められている。しかし、冷暖房に関しての箕面市の基準は、冬19℃、夏28℃であるが、高齢者が多く利用する施設であるため、温度設定については柔軟に運用しており、とくに、コロナ禍にあつて、換気の重要性から、窓を開けての冷暖房ということになっており、光熱費の節約が難しい状況にある。

<利用者対応>

理不尽な要求や横暴な態度を取る利用者に対しても、要望や意見の内容を踏まえ、円満な対応・調整を心掛け、市とも緊密な連携をとりたい。高齢者には「話をしたい、聞いてほしい」という思

いの強い方が多いので、その点も十分に念頭に置き、常にわかりやすく丁寧に、かつ、迅速な対応に努める。ただし不当な要請に対しては、まずは粘り強い対応を心掛けつつも、状況によっては毅然とした対応が必要であると考え。また今年も警察官による日常パトロールをお願いしたいと考える。活動中の転倒や意識障害など、事務室に救援を求められたとき、救急車を要請し救急搬送するケースに備え、救急対応時のマニュアルに基づき、AEDの使用を含め、よりの確に対応できるよう日頃から職員の自覚を高めたい。

2023 年度(令和 5 年度)多世代交流センター 主な年間行事予定

日 程	行 事	会 場	対 象 者			
			利 用 者	おひさま	ゆずの郷	一 般
4/24(月)～5/20(土)	競技大会	センター全体	○			
6/16(金)・17(土)	稲ふれあいセンターまつり (同好会活動休止)	ふれあいホール	○	○	○	○
6/26(月)	七夕飾り	玄関前	○	○		
8/4(金)	盆踊り大会	1階ロビー	○	○	○	○
10/2(月)～28(土)	競技大会	センター全体	○			
10/14(土)	ふれあいフリーマーケット	ウッドデッキまたは ふれあいホール	○	○	○	○
10/24(火)	地域清掃活動	センター周辺 ・ふれあいホール	○		○	
11/18(土)	軽音グランプリ	ふれあいホール	○	○	○	○
12/16(土)	年忘れ演芸大会	ふれあいホール	○	○	○	
2/2(金)	雛飾り	1階ロビー	○	○		
2/17(土)	ウィンターコンサート	ふれあいホール	○	○	○	○
3/26(火)	地域清掃活動	センター周辺 ・ふれあいホール	○		○	
月1回	健康相談	1階ロビー	○			
毎週水曜日	体操指導	1階ロビー	○			
隔月開催	体力測定※	2階多目的室さざんか ・1階健康増進室	○			

4/21(金)、6/23(金)、 8/18(金)、10/20(金)、 12/15(金)、2/16(金)	パワープレート講習会※	1階健康増進室	○			
7/27(木)、1/29(月)	みんなで楽しくお口の体操教室	1階ロビー	○			
11/6(月)、13(月)、 20(月)、27(月)	腰痛・膝痛予防コース※	1階ロビー	○			
3/5(火)、12(火)、 19(火)、26(火)	転倒しない体づくり※	1階ロビー	○			
6/28(水)、7/5(水)、 12(水)、19(水)	尿もれ予防コース※	2階多目的室ひまわり	○			
随時開催	あひるの会ライブ 稲ふれあい歌おう会 ヴァイオリンコンサート 笑いヨガ カラオケ大会 その他音楽イベント など	1階ロビー	○	○	○	(C)
その他行事	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者協議会代表者会議:原則毎月第4火曜日 多目的室さざんか ・健康や老後の不安などに関する市民セミナー等開催(7月・11月頃予定) ・防災訓練:1月17日(水) 					

※要予約

おひさまルームひじり

子育て中の親子が気軽に集い、楽しく自由に過ごせる場所を提供する。また、遊びや親支援のためのプログラムを実施し、育児が孤立しないよう、ご利用者同士の交流、つながりの場となるよう努めたい。また、サークル活動も引き続き支援していきたい。

ご利用にあたっては、感染対策として、引き続き人数制限と時間制限を設けると共に、ご利用者には検温、健康チェック、手洗い、手指消毒してから入室していただく。

環境設定としては、新たに玩具用除菌用BOXを購入した。玩具類や備品の消毒、清掃、換気も徹底する。スタッフも健康管理に留意し、マスクの着用、手指消毒スプレーを携帯し、スタッフ間でも距離を取る等の感染対策を徹底し、ご利用者が安心して利用できるよう努める。

ベビーマッサージ(月1回)等の申込制のプログラム、年齢限定オープンスペース(0歳児/月2回・1歳児/月1回)、臨時オープンスペース(火・木曜日/不定期)は引き続き実施する。新型コロナウイルス関連の状況により、センターまつりへの出演や盆踊りなど、センター利用の高齢者との交流も柔軟に対応、検討していきたい。

年間プログラム計画(おひさまルームひじり)

3月現在

月	プログラム (月に一度開催)	プログラム (要予約)	年齢限定オープン スペース 0歳:第1木曜午後 第4火曜午前 1歳:第2木曜午後	臨時オープン スペース	多世代交流
4月	ベビーマッサージ (6組)	親子ふれあい遊び	0歳児限定 1歳児限定	臨時	
5月	ベビーマッサージ	歯科衛生士のお話	0歳児限定 1歳児限定	臨時	
6月	ベビーマッサージ	子どもの遊びに どう付き合う?	0歳児限定 1歳児限定	臨時	ふれあいセンターまつり 七夕飾り
7月	ベビーマッサージ	栄養士のお話	0歳児限定 1歳児限定	臨時	
8月	ベビーマッサージ	親子ふれあい遊び	0歳児限定 1歳児限定	臨時	盆踊り大会
9月	ベビーマッサージ	子どものイヤイヤに どう付き合う?	0歳児限定 1歳児限定	臨時	
10月	ベビーマッサージ	歯科衛生士のお話	0歳児限定 1歳児限定	臨時	
11月	ベビーマッサージ	栄養士のお話	0歳児限定 1歳児限定	臨時	
12月	ベビーマッサージ	自己肯定感や非認 知能力ってどうやっ たら育つの?	0歳児限定 1歳児限定	臨時	クリスマスを楽しもう
1月	ベビーマッサージ	親子ふれあい遊び	0歳児限定 1歳児限定	臨時	
2月	ベビーマッサージ	子育ての悩みを 語ろう	0歳児限定 1歳児限定	臨時	雛飾り
3月	ベビーマッサージ	歯科衛生士のお話	0歳児限定 1歳児限定	臨時	
その他					絵本読み聞かせ(随時) からふるコンサート(年4回) ゆずの郷との交流(年数回) お楽しみ会(随時)

※状況により変更あり

令和5年度

箕面市立多世代交流センター 事業報告

〈指定管理者〉

社会福祉法人 ひじり福祉会

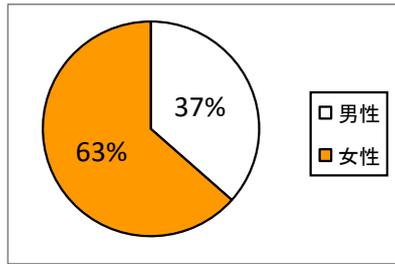
箕面市立多世代交流センター 令和5年度(2023年度) 事業報告書

現在おおよその登録者は、男性539人、女性936人、合計1475人で、女性が多い傾向は変わらない。登録者は80歳代前半が最も多くなっている。なお登録者1475人中の2023年度新規登録者は、男性が66人、女性が125人、合計191人であった。

2024.3.31現在の数字

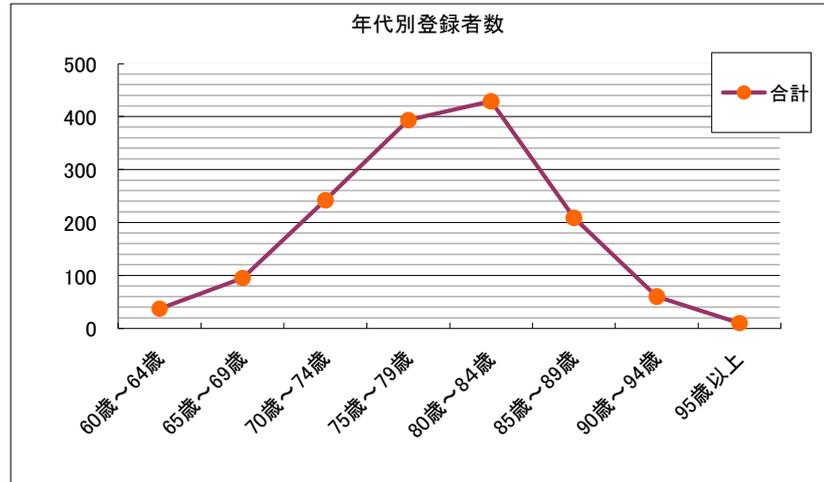
男女別登録者数

	人数
男性	539
女性	936
合計	1,475



年代別登録者数

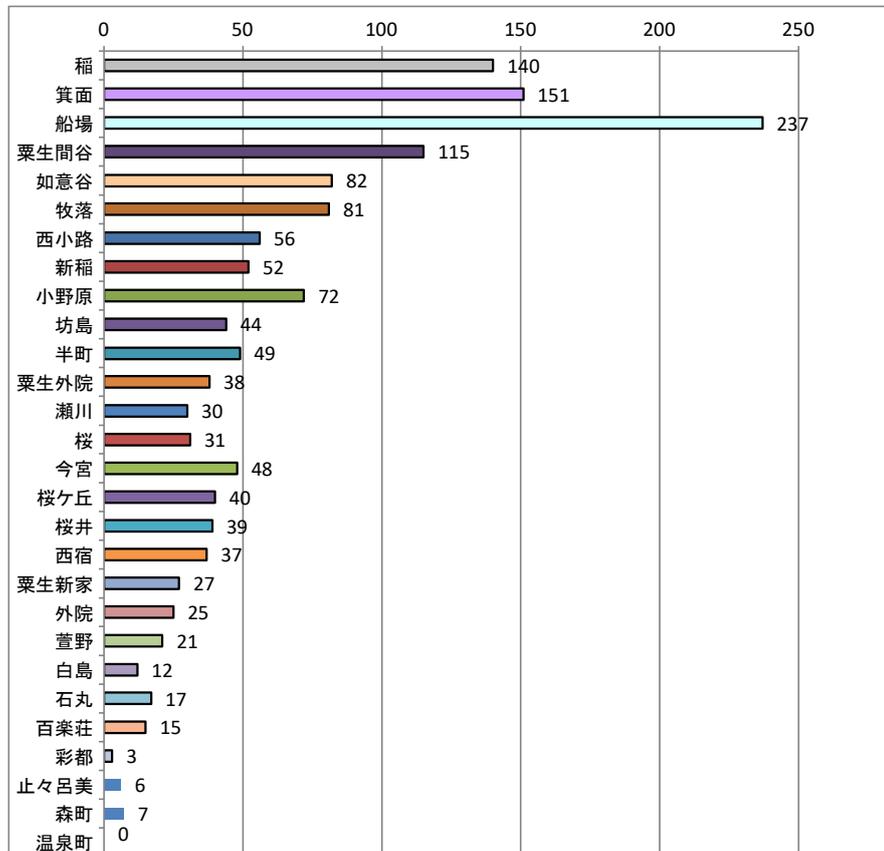
	合計
60歳～64歳	37
65歳～69歳	95
70歳～74歳	242
75歳～79歳	393
80歳～84歳	429
85歳～89歳	209
90歳～94歳	60
95歳以上	10
計	1,475



地域別にみると、温泉町を除く市地域から来館され登録されているものの、稲、箕面、船場の三地域で36%を占めており、この傾向は変わらない。これはセンターアクセスの利便性が要因と考えられる。

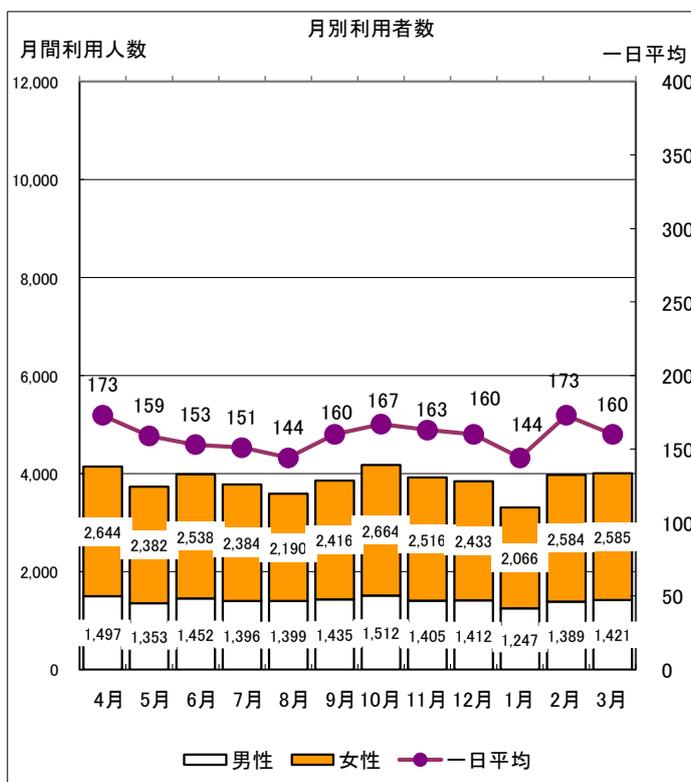
地域別登録者数

地域	人数	割合
稲	140	9.5%
箕面	151	10.2%
船場	237	16.1%
粟生間谷	115	7.8%
如意谷	82	5.6%
牧落	81	5.5%
西小路	56	3.8%
新稲	52	3.5%
小野原	72	4.9%
坊島	44	3.0%
半町	49	3.3%
粟生外院	38	2.6%
瀬川	30	2.0%
桜	31	2.1%
今宮	48	3.3%
桜ヶ丘	40	2.7%
桜井	39	2.6%
西宿	37	2.5%
粟生新家	27	1.8%
外院	25	1.7%
萱野	21	1.4%
白鳥	12	0.8%
石丸	17	1.2%
百楽荘	15	1.0%
彩都	3	0.2%
止々呂美	6	0.4%
森町	7	0.5%
温泉町	0	0.0%
計	1,475	100%



月別利用者数(2021.4.1~2022.3.31)

	開館日数	男性	女性	月間利用数	一日平均
4月	24	1,497	2,644	4,141	173
5月	24	1,353	2,382	3,735	159
6月	26	1,452	2,538	3,990	153
7月	25	1,396	2,384	3,780	151
8月	25	1,399	2,190	3,589	144
9月	24	1,435	2,416	3,851	160
10月	25	1,512	2,664	4,176	167
11月	24	1,405	2,516	3,921	163
12月	24	1,412	2,433	3,845	160
1月	23	1,247	2,066	3,313	144
2月	23	1,389	2,584	3,973	173
3月	25	1,421	2,585	4,006	160
計	292	16,918	29,402	46,320	159



区分 年度	多世代交流センター			
	利用者数	開館日数	1日平均利用者数	同好会数
H25(2013)	72,369	293	246.9	27
H28(2014)	72,473	293	247.3	28
H27(2015)	80,652	294	274.3	27
H28(2016)	82,937	292	284.0	27
H29(2017)	87,783	293	299.6	27
H30(2018)	90,118	293	307.6	27
R1(2019)	85,755 ※	289	296.7 ※	27
R2(2020)	33,783 ※	256	132.0 ※	24
R3(2021)	27,949 ※	249	112.2 ※	24
R4(2022)	40,450	294	137.5 ※	24
R5(2023)	46,320	292	158.6 ※	24

※ R1(2019)年度は、新型コロナウイルス感染の関係で、2020年2月29日から一部施設の利用が順次休止となり、来館者が減少している。2020年2月末までの1日平均利用者数では316.2となる。

R2(2020)年度は、前年度に引き続きコロナ禍の影響により利用者数が大幅に減少している。

(緊急事態宣言を受け、4月4日~5月21日の間、全面休館した)

R3(2021)年度も、前年度同様にコロナ禍の影響により利用者数が減少している。

(緊急事態宣言を受け、4月26日~6月20日の間、全面休館した)

R4(2022)年度も、前年度同様にコロナ禍の影響により利用者数が減少している。

(大阪モデルの赤色点灯により、断続的に同好会活動を自粛した期間がある)

R5(2023)年度は、5月8日にコロナ感染症が2類から5類に移行したことで、色々の制限を段階的に緩和した。

令和5年度（2023年度）箕面市立多世代交流センター 利用者協議会同好会と開催教室一覧

	同好会名	内容	活動日	活動時間	場所
1	囲碁	囲碁	火・金	午前 9 時 ～ 午後 5 時	多目的室さくら
2	将棋	将棋	月・木 各午後	午後 0 時半 ～ 午後 5 時	多目的室さくら
3	健康麻雀	健康麻雀	水・土 （月木の午前）	午前 9 時 ～ 午後 5 時	多目的室さくら
4	ゲートボール	ゲートボール	火・木・土	午前 9 時 ～ 午後 5 時	多目的広場
5	ペタンク	ペタンク	月・水・金	午前 9 時 ～ 午後 5 時	多目的広場
6	卓球	卓球	毎日	午前 9 時 ～ 午後 5 時	2 階ロビー
7	バンパープール	バンパープール	毎日	午前 9 時 ～ 午後 5 時	2 階ロビー
8	書道 (A)	書道	第 1、第 2 月曜日	午前 10 時 ～ 正午	多目的室さざんか
9	書道 (B)	書道	第 3、第 4 金曜日	午前 10 時 ～ 正午	多目的室さざんか
10	書道 (C)	書道	第 1、第 2 金曜日	午前 10 時 ～ 正午	多目的室さざんか
11	松美会	かな書道	第 2、第 4 火曜日	午前 10 時 ～ 正午	多目的室さざんか
12	墨絵 (A)	墨絵	第 1、第 2 水曜日	午前 10 時 ～ 正午	多目的室さざんか
13	墨絵 (B)	墨絵	第 3、第 4 水曜日	午後 1 時 ～ 午後 3 時	多目的室さざんか
14	墨絵 (C)	墨絵	第 1、第 2 水曜日	午後 1 時 ～ 午後 3 時	多目的室さざんか
15	俳句[道]	俳句	第 1、第 3 木曜日	午後 1 時 ～ 午後 4 時半	多目的室さざんか
16	のぞみ歌の会	歌謡曲ほか	毎週火曜日、金曜日	午前 10 時 ～ 午前 11 時半	多目的室ひまわり
17	もみじ歌の会	歌謡曲ほか	毎週月曜日	午前 10 時 ～ 正午	多目的室ひまわり
18	ブルーエコー	コーラス	毎週金曜日	午後 1 時 ～ 午後 3 時	多目的室ひまわり
19	歌謡同好会	カラオケ	毎週水曜日	午前 9 時半 ～ 正午	多目的室ひまわり
20	すずらんコーラス	コーラス	毎週木曜日 (第 5 木曜日を除く)	午後 1 時 ～ 午後 4 時	多目的室こすもす
21	民舞	民舞	毎週火曜日	午前 9 時半 ～ 正午	多目的室あじさい
22	松葉会	日本舞踊	毎週月曜日、木曜日	午前 10 時 ～ 正午	多目的室あじさい
23	レイアロハ	フラダンス	毎週火曜日	午後 1 時 ～ 午後 4 時	多目的室あじさい
24	社交ダンス	社交ダンス	毎週土曜日	午後 1 時 ～ 午後 3 時	多目的室あじさい
1	開催教室	折り紙教室	月 1 回 全 10 回	午前 10 時半 ～ 正午	多目的室さざんか

	腰痛・膝痛予防コース※ 11/6. 13. 20. 27 (全月曜)	1 階ロビー				
	転倒しない体づくり※ 3/5. 12. 19. 26 (全火曜)	1 階ロビー				
	尿もれ予防コース 6/28. 7/5. 12. 19 (全水曜)	2 階多目的室ひまわり	○			
随時開催	あひるの会ライブ 7/22 稲ふれあい歌おう会 カラオケ大会 9/30 その他音楽イベント アンサンブル花音 など	1 階ロビー	○	○	○	(○)
その他行事	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者協議会代表者会議：原則毎月第4火曜日 多目的室さざんか ・開館10周年記念スタンプラリー（4月） ・大人の絵本おはなし会（4月）、 ・大人の塗り絵コンクール（7月） ・喫茶応援スタンプラリー（2月） ・大阪青山大学フレイル予防調査参加（3月） ・防災訓練 1月17日（水） 					

令和5年度(2023年度)多世代交流センター総括

箕面市立多世代交流センターは、①箕面市在住の満60歳以上の方を対象にスポーツや文化的な趣味の教室開催やサークル活動の支援を行う松寿荘事業、②主に0～3歳の就園前のお子様と保護者が、出会い・交流できる場としてのおひさま事業、③一般の方にも、さまざまな集会等でご利用いただける貸館事業を3本の柱として運営している。

平成25年(2013年)4月の開館からすでに11年が経過した。この間ご利用者は着実に増加してきたが、この4年間はコロナ禍の影響で利用者が減少している。日々、ご利用者からのご意見・ご要望をいただきながら、市のご指導のもと、円満な対応を心がけてきた。ご利用者の感謝の声に励まされスタッフ一丸となってセンターの円滑な運営に努めている。

・この4年間、センターもコロナ禍の影響を強く受け、皆さんが楽しみにされている多くのイベント行事が中止を余儀なくされていたが、本年は恒例の「ふれあいセンターまつり」を復活させることができ、また同好会活動もほぼ従来の形で再開できるようになった。ただ来館者が減少した分、貸館や駐車場利用、食堂営業などへの影響は残った。

・平成27年(2015年)4月から、入館システムを変更し、磁気カードの利用を始めて丸8年が経過し、かつての事務的作業の繁雑さは解消でき、より正確なご利用者の実態把握をはじめ、各種データの蓄積、活用等にも役立っている。いち早くデジタル化の導入を決断した大きな成果であった。これからも可能な限り進化したデジタルシステムを活用しつつ、引き続き個人情報の扱いには万全の注意を払いたい。

・定期的な利用者登録の再確認を行う必要があり、利用者協議会等の協力を得て、平成30年(2018年)4月、3年ぶりに磁気カードの更新登録を進め、これによって、さらに正確な登録者数や利用目的の掌握ができ、緊急時等の連絡にも大変役立っている。令和3年(2021年)度には、ご利用者の氏名や居住地の定期的確認のため、カード更新の手続きを進めた。駐車場の満車状態の改善と長時間駐車の解消と短時間駐車のご利用者へ便宜を図るため、平成27年(2015年)4月に駐車料金の改定を実施し、その効果により満車状態は一部改善されている。特にこの4年間はコロナ禍で、来館者が減少したため、満車状態の発生は比較的少なかったが、この先コロナ収束にともない、来館者の増加が予測される。今後ご利用者に対しては、センターに来館する際、オレンジゆずるバスを利用するなど、公共交通機関の利用を勧めていきたい。

・2階ロビーは、TVを視聴したり読書したりと普段ご利用者のくつろぎの場として利用されており、また市の脳トレーニングプリントの設置場所としても活用されているが、いっそうの賑わいが見られるように、市とも連携して今後も工夫していく必要がある。また1階の健康増進室にパワープレートが2台設置され、丸7年が経過し、その運用については、市とも十分に相談しながら取り組んでいるところで、大きな事故なく継続的に利用されている方も多い。なお、令和元年度(2019年度)から始まった毎週水曜日に市から派遣されるトレーナーによる運動指導は利用者に人気が高く参加者も多い状況が続いている。

・開館以来、毎朝行っているラジオ体操は、参加者のカードにスタンプを押印し、缶バッジを集めるという箕面市の企画とタイアップして7年が経つ中で、すっかりセンターの朝の風景として定

着している。

・センター開設10周年を記念して、利用協議会の協力を得て企画・実施した4月の来館者スタンプラリーは、大変な好評を呼んでその期間の来館者は増加し、多くの皆さんに喜んでいただいた。

・昨年度末3月に営業を終えた「喫茶もみじ」に変わり、8月から「喫茶メロディー」の営業が始まり、当初利用者の皆さんも歓迎されたが、食堂利用者は伸びず営業的には厳しい状況があった。食堂応援キャンペーンを企画・実施して、スタンプラリー第2弾を実施し食堂運営を支援した。

・館内への不審者の侵入防止や駐車場周辺の安心・安全のための防犯カメラを2台設置しているが、利用者間の小競り合いなどに対しても、状況によっては警察へ通報するなど適切な対応に努める。また今後も個人情報保護の観点からも十分に慎重な取り扱いに努める。

・今後も必要に応じて、センターと市、そして利用者協議会の三者で連携を取りながら、様々な問題解決にあたっていきたい。

・新型コロナウイルスの感染拡大に伴う、国や府の方針、箕面市の指示により当センターの活動も多くの制約を受けてきたが、これからも常に利用者の安全と安心を第一に考え、利用者協議会とも連携しながらコロナ感染症等の対応を進めていきたい。

<コロナに関連する主な経過は次のとおり>

2023年(令和5年)

2022年 12/26 大阪府モデル赤色点灯 同好会年内は活動継続

2023年(令和5年)

1/4~1/14 同好会活動休止

1/16 同好会活動再開

3/13 マスク着用は本人判断に

5/8 コロナ感染症の感染法上の位置づけが2類から5類へ

【I. オープンスペース】

1. 実施概要

目的	核家族化・少子化・住環境の変化などにより家族関係や近隣関係が希薄になり、親同士が日常的に交流できる場や子ども同士と一緒に遊ぶことのできる場が減少している。これに伴い、育児不安や孤立した子育てが問題となる中、下記の目的の場を提供する。						
	<ul style="list-style-type: none"> 親子が安心して遊ぶことのできる場 親子が他者と出会い・交流できる場 出会った親子が交流を深め、互いに成長していける場 子育てに対する知識をスタッフや他のご利用者から得る場 子育て家庭の多様なニーズに応じた情報提供などの場 						
	オープンスペース実施	月	火	水	木	金	土
	10:00~12:00	○	※	休業日	・子育てサークルデイ ・臨時オープンスペース	○	○
12:00~13:00	おべんとうひろば			おべんとうひろば			
13:00~16:00	○	○		※	○	○	
内容	<ul style="list-style-type: none"> 親子で自由遊び 午前、午後終了前に手遊びや親子ふれあい遊びの紹介・絵本の読み聞かせなど ※印：プログラム、年齢限定、臨時オープンスペース等を開催 12時から13時の時間帯は10月10日まで換気・消毒タイム。それ以降おべんとうひろば 						

2. 実施結果

《オープンスペース年間利用数》

年度別利用組数

	利用組数	実施日数
2013年度	3,683組	
2014年度	4,821組	
2015年度	4,671組	
2016年度	4,837組	
2017年度	4,622組	191
2018年度	3,945組	200
2019年度	3,222組	205
2020年度	2,128組	169
2021年度	1,878組	175
2022年度	2,349組	210
2023年度	2,266組	204



考察	<p>新型コロナウイルス感染症対策として昨年度から継続していた人数、時間、利用回数の制限は5類感染症への移行などに伴い段階的に緩和。</p> <p>4月 1日～ 7組60分1日1回 5月 22日～ 15組90分1日1回 6月 1日～ 人数制限なし90分1日1回 7月 1日～ 時間制限なし1日1回利用 10月 10日～ 全ての制限なし、おべんとうひろば再開</p>
	<p>ご利用者のマスク着用（大人）、手洗い、手指消毒は個人の判断に任せ、利用者全員の健康チェックは7月以降廃止し、体温のみ名簿に記入していただくこととした。スタッフは引き続き健康管理に十分に留意するとともに、マスク着用、手指消毒の徹底をはかった。環境に関しては、経年劣化に伴いウッドテラスの床の張替えやシェード設備の改善を図り、昨年同様、高機能換気扇や空気清浄機の活用（冬場には加湿器も併用）と定期的な換気を行い、玩具類や備品はその物に応じて洗浄、消毒、除菌ボックスでの除菌を行った。</p> <p>5月以降は新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症へと移行し、外出の機会が増えたもののオープンスペースの年間利用組数に大きな変化はみられない。今後も引き続きプログラムの充実を図るなど利用者増加に繋がる取り組みを続けていきたい。</p>

箕面市立多世代交流センター

令和5年度決算書

多世代交流センター拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収入	市受託事業収入	55,300,000	55,218,413	81,587
	市受託事業収入	45,700,000	45,671,000	29,000
	その他の収入	9,600,000	9,547,413	52,587
	受取利息配当金収入	10,000	18	9,982
	受取利息配当金収入	10,000	18	9,982
	その他の収入	200,000	153,903	46,097
	受入研修費収入	50,000	36,000	14,000
	利用者等外給食費収入	150,000	117,903	32,097
	事業活動収入計(1)	55,510,000	55,372,334	137,666
	事業活動による支出	人件費支出	27,600,000	27,506,885
職員給料支出		12,700,000	12,699,092	908
職員賞与支出		850,000	850,000	
非常勤職員給与支出		11,700,000	11,630,086	69,914
法定福利費支出		2,350,000	2,327,707	22,293
事業費支出		8,050,000	7,906,044	143,956
保健衛生費支出		200,000	192,140	7,860
教養娯楽費支出		1,000,000	970,113	29,887
水道光熱費支出		6,250,000	6,203,225	46,775
消耗器具備品費支出		150,000	143,746	6,254
保険料支出		250,000	236,380	13,620
賃借料支出		200,000	160,440	39,560
事務費支出		12,170,000	11,771,845	398,155
福利厚生費支出		150,000	104,320	45,680
職員被服費支出		100,000	9,360	90,640
旅費交通費支出		10,000	2,000	8,000
研修研究費支出		50,000	49,500	500
事務消耗品費支出		360,000	350,142	9,858
印刷製本費支出		100,000	59,638	40,362
修繕費支出		850,000	833,285	16,715
通信運搬費支出		250,000	220,324	29,676
広報費支出		400,000	383,680	16,320
業務委託費支出		7,900,000	7,851,541	48,459
手数料支出		50,000	46,035	3,965
賃借料支出		400,000	397,320	2,680
租税公課支出		1,100,000	1,095,100	4,900
保守料支出		400,000	355,300	44,700
渉外費支出	50,000	14,300	35,700	
その他の支出	150,000	117,903	32,097	
利用者等外給食費支出	150,000	117,903	32,097	
事業活動支出計(2)	47,970,000	47,302,677	667,323	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		7,540,000	8,069,657	-529,657
施設整備等による収入	施設整備等収入計(4)			
	固定資産取得支出	250,000	234,300	15,700
	器具及び備品取得支出	250,000	234,300	15,700
施設整備等支出計(5)		250,000	234,300	15,700
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-250,000	-234,300	-15,700
その他の収入	その他の活動収入計(7)			

多世代交流センター拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
他の活動による収支	支	事業区分間繰入金支出	2,000,000	2,000,000	
		事業区分間繰入金支出	2,000,000	2,000,000	
	その他の活動支出計(8)	2,000,000	2,000,000		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-2,000,000	-2,000,000		
	予備費支出(10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		5,290,000	5,885,357	-545,357	
前期末支払資金残高(12)		3,800,757	3,800,757		
当期末支払資金残高(11)+(12)		1,489,243	2,034,600	-545,357	

多世代交流センター拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位: 円)

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益		市受託事業収益	55,218,413	44,282,547	10,935,866
		市受託事業収益	45,671,000	35,619,047	10,051,953
		その他の収益	9,547,413	8,663,500	883,913
		サービス活動収益計(1)	55,218,413	44,282,547	10,935,866
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	費 用	人件費	27,473,552	25,088,706	2,384,846
		職員給料	12,699,092	9,006,546	3,692,546
		職員賞与	750,000	1,183,333	-433,333
		賞与引当金繰入	66,667	100,000	-33,333
		非常勤職員給与	11,630,086	13,469,268	-1,839,182
		法定福利費	2,327,707	1,329,559	998,148
		事業費	7,906,044	7,790,294	115,750
		保健衛生費	192,140	109,867	82,273
		教養娯楽費	970,113	640,904	329,209
		水道光熱費	6,203,225	6,496,223	-292,998
		消耗器具備品費	143,746	234,728	-90,982
		保険料	236,380	74,050	162,330
		賃借料	160,440	234,522	-74,082
		事務費	11,771,845	8,924,868	2,846,977
		福利厚生費	104,320	37,920	66,400
		職員被服費	9,360		9,360
		旅費交通費	2,000	20,000	-18,000
		研修研究費	49,500	17,000	32,500
		事務消耗品費	350,142	178,664	171,478
		印刷製本費	59,638	59,597	41
		修繕費	833,285	54,005	779,280
		通信運搬費	220,324	275,832	-55,508
		広報費	383,680		383,680
		業務委託費	7,851,541	6,997,760	853,781
		手数料	46,035	40,920	5,115
		賃借料	397,320	419,820	-22,500
		租税公課	1,095,100	549,400	545,700
		保守料	355,300	268,950	86,350
		渉外費	14,300	5,000	9,300
		減価償却費	27,908	304,102	-276,194
		減価償却費	27,908	304,102	-276,194
	サービス活動費用計(2)	47,179,349	42,107,970	5,071,379	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	8,039,064	2,174,577	5,864,487	
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	収 益	受取利息配当金収益	18	14	4
		受取利息配当金収益	18	14	4
		その他のサービス活動外収益	153,903	72,000	81,903
		受入研修費収益	36,000	36,000	
		利用者等外給食収益	117,903	36,000	81,903
		サービス活動外収益計(4)	153,921	72,014	81,907
		その他のサービス活動外費用	117,903	36,000	81,903
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	費 用	利用者等外給食費	117,903	36,000	81,903
		サービス活動外費用計(5)	117,903	36,000	81,903
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	36,018	36,014	4
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	8,075,082	2,210,591	5,864,491
特 別 増	収 益	特別収益計(8)			
		固定資産売却損・処分損	1		1
	費	器具及び備品売却損・処分損	1		1

多世代交流センター拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 5年 4月 1日 (至) 令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
減 の 部	事業区分間繰入金費用	2,000,000	2,200,000	-200,000
	事業区分間繰入金費用	2,000,000	2,200,000	-200,000
	特別費用計(9)	2,000,001	2,200,000	-199,999
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	2,000,001	2,200,000	199,999
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		6,075,081	10,591	6,064,490
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額(12)	3,884,555	-3,895,146	10,591
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	2,190,526	-3,884,555	6,075,081
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	2,190,526	-3,884,555	6,075,081

多世代交流センター拠点区分貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	4,184,128	2,040,373	2,143,755	流動負債	2,216,195	5,941,130	-3,724,935
現金預金	3,290,828	1,543,573	1,747,255	事業未払金	388,618	1,065,275	-676,657
預金	3,290,828	1,543,573	1,747,255	未払費用	1,360,910	4,372,444	-3,011,534
事業未収金	893,300	496,800	396,500	預り金		3,411	-3,411
固定資産	222,593	16,202	206,391	事業区分間借入金	400,000	400,000	
その他の固定資産	222,593	16,202	206,391	賞与引当金	66,667	100,000	-33,333
器具及び備品	222,593	16,202	206,391	負債の部合計	2,216,195	5,941,130	-3,724,935
				純 資 産 の 部			
				次期繰越活動増減差額	2,190,526	-3,884,555	6,075,081
				次期繰越活動増減差額	2,190,526	-3,884,555	6,075,081
				(うち当期活動増減差額)	6,075,081	10,591	6,064,490
				純資産の部合計	2,190,526	-3,884,555	6,075,081
資産の部合計	4,406,721	2,056,575	2,350,146	負債及び純資産の部合計	4,406,721	2,056,575	2,350,146